

研究発表会に向けた資料作成 ～各班で本年度研究の振り返り～

本年度の終盤を迎えた教育研究所は、所員が2月16日開催の「都城市教育研究論文及び研究発表会」で研究成果と課題を効果的に発表できるように資料の検討を現在行っています。資料は、プレゼン用と研究紀要用の2つがあり、指導過程での位置づけや指導場面を分かりやすくする視点で協議と編集作業を進めています。



教科教育研究班 国語科教育研究

ICTと発問を通して思考を可視化し、個人と協働の学びを往還させながら、子どもが主体的に学ぶ学習について研究を進めました。



教科教育研究班 算数科・数学科教育研究

ICTを活用した知識構成型ジグソー法（役割分担して学習課題の解決を図る）を手立てとして、知識・技能を習得させ、数学的に表現し伝え合うことをねらいとして授業実践の研究を進めてきました。



ICT活用研究班

1人1台端末の導入2年目の本年度は、市内の教職員を対象としたアンケートを実施して、ICT活用に関わる現状や困っていることを把握して、解決策の情報発信や研修会を実施してきました。



▼▲▼本通信でお気づきのことや研究に関する問合せ等、御遠慮なくお電話ください。▲▼▲

都城市教育研究所（市役所南別館3階） 所長 曾原 良平 電話 23-7167（直通）